

授業科目名 <英訳>	インド古典学(特殊講義) Indological Studies(Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 藤井 正人					
配当 学年	全回生	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 後期	曜時限	水5	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	ダルマ文献研究										
【授業の概要・目的】											
代表的な法典である『マヌ法典』を通して、ポスト・ヴェーダ期のバラモン社会の文化的および思想的状況について考察する。											
【到達目標】											
『マヌ法典』を精読することによって、ブラフマニズムからヒンドゥイズムへ移行しながら両者が併存する状況を考察するとともに、インド文献文化の一翼を担うダルマ文献についての理解を深める。											
【授業計画と内容】											
『マヌ法典』を読む。この法典は、ヴェーダ末期に相次いで成立した、特定のヴェーダ学派に所属するダルマ・スートラのあとをうけて、ダルマの範囲と内容を改変（いくつかの点では一新）し、より統一的で汎用性のあるダルマ・シャーストラとして作られた最初の文献である。 第1回 ダルマ・スートラからダルマ・シャーストラへの展開を概観する。 第2回～第14回 テキストにそって、この法典の内容を検討する。 第15回 検討箇所のまとめを行うとともに、この法典について総括を行う。											
【履修要件】											
サンスクリット基礎文法の既習者											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
平常点による。評価に関しては出席を重視し、理解度と積極性を加味する。											
【教科書】											
教材を授業時に配布する。											
【参考書等】											
（参考書） 授業中に紹介する											
【授業外学習（予習・復習）等】											
予習を必要とする。											
（その他（オフィスアワー等））											
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。											